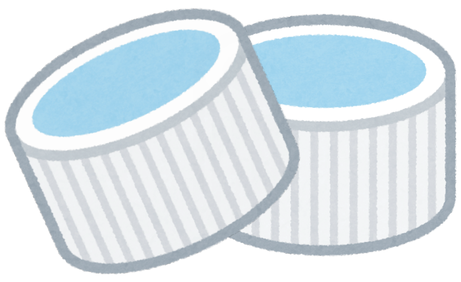
飲んだ後のペットボトルのキャップを使って、絵を描く



キャップアートを作ろう!

方眼紙に決められた色のキャップを貼っていくと、絵が出来上がる！？

ペットボトルのゴミからキャップを集めて、市民センターのロビーでキャップアートの作品作りに参加しませんか？
終了後は、「世界の子どもにワクチンを　日本委員会」へ集めたキャップをへ提供し、世界へワクチンを送る支援活動に繋げます♪

これは他のセンターで制作したアートです!
千里丘市民センターではどんなものができるでしょう!?

スケジュール

制作期間：2019 年 6 月中旬　スタート予定
時　　間：9：00 ～ 22：00（開館時間）
展示期間：完成～ 8 月下旬まで
場　　所：千里丘市民センター　1F ロビー
支援活動：2019 年 9 月下旬に提供予定

ペットボトルキャップ支援で
世界の子どもにワクチンを
https://www.jcv-jp.org/donation/pbcap

×

吹田市立
千里丘
市民センター
SENRIOKA
SIMIN CENTER

ポイント
作品作りに参加されない方も、ご協力いただける方は、ロビーに設置している、回収ボックスへキャップをお持ちください。作品作りに利用後、支援活動に役立たせていただきます。

回収されたキャップは粉砕処理され、家電製品などを作るためのリサイクル素材になります。そのため、キャップはキロ単位で売却することができ、その売却益を寄付することができます。普段捨ててしまうキャップでも、約 2 キロ（約 860 個）でポリオワクチン 1 人分相当の 20 円になります。（世界の子どもにワクチンを　日本委員会 HP から引用）

【問い合わせ】吹田市立千里丘市民センター（指定管理者：大阪ガスビジネスクリエイト株式会社）　≪TEL≫ 06-6878-9510